

令和 6 年9月30日

原子力施設立地・隣接道府県
原子力災害医療・被ばく医療・機関の長 殿

福井大学医学部附属病院
高度被ばく医療支援センター長
小 淵 岳 恒

令和 6 年度 「第 1 回原子力災害医療中核人材技能維持研修（福井大学）」
開催の御案内

日頃より高度被ばく医療支援センター業務に御協力いただきありがとうございます。

原子力規制委員会から基幹高度被ばく医療支援センターの指定を受けている量子科学技術研究開発機構、高度被ばく医療支援センターの指定を受けている弘前大学、福島県立医科大学、広島大学、長崎大学及び福井大学の 6 機関では、受講者の負担を軽減しながら原子力災害医療中核人材研修（以下、「中核人材研修」という。）で習得した知識や技能を適切に維持するために、今年度から「中核人材技能維持研修」を新設しました。

被ばく医療は非常に稀な事象であり、日々の業務で実践する機会が少ないことから、知識や技能を再確認、再取得することが望ましいと考えられています。そのため、原子力災害医療研修修了者には認定期間があります。修了証の有効期限は修了日の3年後の年度末となっており、中核人材研修の認定期間更新には、期限内に本研修を受講もしくは中核人材研修を再受講することが必要となります。

つきましては、貴機関より、本研修受講対象者を御推薦の上、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みいただきますようお願いいたします。

なお、本学以外で開催されます研修につきましては、それぞれの開催機関から案内・募集要項が別途発行されますので、ご承知おきください。

また、原子力災害医療協力機関に対しましては、貴自治体様より案内をお送りいただきますよう、よろしく願い申し上げます。

福井大学医学部附属病院
高度被ばく医療支援センター 事務局
TEL : 0776-61-8753 FAX : 0776-61-8754
e-mail : hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp

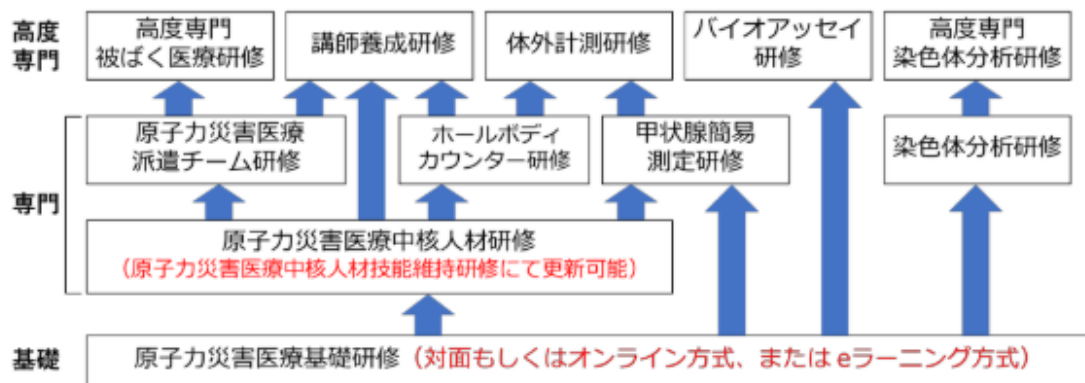
福井大学医学部附属病院

令和6年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）

令和6年度第1回原子力災害医療中核人材技能維持研修（福井大学医学部附属病院）募集要項

本研修は、令和6年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実行性確保事業）（以下、「補助金事業」という。）の一環として、福井大学医学部附属病院が対面形式で開催する「原子力災害医療中核人材技能維持研修」です。本研修は、原子力災害医療中核人材研修（以下「中核人材研修」という。）で習得した知識や技能を適切に維持するために、受講の負担を軽減しながら、今年度から高度被ばく医療支援センターの6機関で開催することになった研修です。

現在、原子力災害医療に関する研修は、基礎→専門→高度専門へとステップアップする研修体系（以下、「新研修体系」という。）で開催しています。（下図）また、被ばく医療は非常に稀な事象であり、日々の業務で実践する機会が少ないことから、知識や技能再確認、再取得することが望ましいと考えられています。そのため、原子力災害医療研修修了者には認定期間があります。修了証の有効期限は終了日の3年後の年度末となっており、中核人材研修の認定期間更新には、期限内に本研修を受講もしくは中核人材研修を再受講することが必要となります。（図2）



令和6年度からの原子力災害医療研修体系

1. 目的

被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要となる高度・専門的な知識と技能を再確認およびブラッシュアップし、中心的役割を担える人材を養成する。

2. 対象者

- 1) 原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院及び原子力災害医療協力機関の医師、看護師、診療放射線技師等で、令和3年4月以降の原子力災害医療中核人材研修もしくは原子力災害医療中核人材技能維持研修を修了している者。
- 2) 原子力災害医療協力機関は、原子力災害医療協力機関の基本的要件7項目のうちの「A: 被ばく傷病者等の初期診療及び救急診療を行えること」又は「C: 原子力災害医療派遣チー

ムを保有し、その派遣体制があること」に該当する機関に限ります。(原子力災害医療協力機関の基本的要件 7 項目は、原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件(令和 6 年 9 月 11 日一部改正) 11 ページ参照)

- 3) 令和 2 年度以前の原子力災害医療中核人材研修修了者については、令和 3 年度から令和 5 年度の原子力災害医療基礎研修修了により、有効期限が延長になった場合は受講資格となります。

3. 募集人数及び研修期間

募集人数 20 名

研修日 令和 6 年 11 月 23 日(土・祝)

4. 実施場所

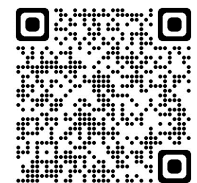
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23 号 3 番地

福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター

福井メディカルシミュレーションセンター

アクセス: <https://www.hosp.u-fukui.ac.jp/outline/access/access/>

(福井大学医学部附属病院ホームページ)



5. 研修内容

別記 時間表(案)のとおり。

【到達目標】

- ・現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる。
- ・原子力災害拠点病院等における医療チームの中心的なメンバーとなることができる。
- ・被ばく・汚染した患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できる。

【カリキュラムの特徴】

- ・複合災害、大規模災害などによる原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定。
- ・想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習。
- ・被ばく医療施設を使用しての患者受入れ、除染処置等を含めた実習。

【修了認定基準】

- ・全ての講義と実習、机上演習を受講すること。
- ・ポストテストの正答率が 80%以上であること。これに満たない者には正答とその理由を適時解説した上で再テストを行う。

6. 受講料

無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、補助事業の一環として実施され、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材等養成のための教育研修と位置付けら

れています。

7. 交通費・宿泊費について

本学の旅費規程に従い、交通費、日当及び宿泊費を支給いたします。詳細については、受講決定後にお知らせいたします。

8. 申込要領

(1) 申込期間 令和6年9月30日（月）～10月18日（金）

(2) 申込方法

- ・申込期間内に、下記の「被ばく医療研修ポータルサイト」からお申込みください。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/retmsWeb/top>

- ・新規アカウント登録（個人情報入力）時に、原子力災害医療に関する研修受講歴があれば忘れずにご記入ください。受講資格の判断材料となります。

(3) 研修テキスト

- ・研修テキストは、原子力災害時の医療、被ばく医療の人材育成のために統一化されており、原子力規制庁放射線対策委託費（放射線安全規制研究戦略推進事業費）放射線安全規制研究推進事業（包括被ばく医療の体制構築に関する調査研究）において作成された標準テキストを使用します。
- ・以下の URL からファイル形式を選んでダウンロードできます。

<https://www.qst.go.jp/soshiki/101/37231.html>



9. 受講決定通知

- (1) 研修開始日の2週間前までに本人宛に結果を通知します。応募多数の場合には受講者数を調整させて頂くことがあります。（受講決定は先着順ではありません）受講決定通知が届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。
- (2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程など受講に必要な諸事項を送付します。
- (3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は研修の取りやめ、受講決定を取り消す場合があります。
- (4) 受講決定後の参加申し込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

10. 修了証書

基準を満たした受講生には、被ばく医療研修認定委員会より修了証書を発行します。発行には約2週間を要するため、後日お知らせすることとなります。

11. 問い合わせ先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23 号 3 番地

福井大学医学部附属病院 高度被ばく医療支援センター

TEL 0776-61-8753 (ダイヤルイン) FAX 0776-61-8754

E-mail hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました、氏名、住所、口座番号などの個人情報は、本学の個人情報保護規定に基づき厳重に取扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制などの整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。

令和6年度 第1回中核人材技能維持研修（福井大学）時間表

開催日：令和6年度11月23日（土）
 場 所：福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター白翁会ホール
 福井メディカルシミュレーションセンター
 実 施：福井大学

時間		区分	講義タイトル		会場
8:30~8:40	0:10	—	受 付		
8:40~8:50	0:10	—	開講式・ガイダンス		白翁会ホール
8:50~9:00	0:10		プレテスト		
9:00~9:20	0:20	講義1	原子力災害拠点病院・原子力災害医療協力機関の立ち位置と役割		白翁会ホール
9:20~9:40	0:20	講義2	医療機関での初期対応（医療・放射線管理）		白翁会ホール
9:40~10:00	0:20	講義3	放射線障害の診断治療と線量評価		白翁会ホール
10:00~10:15	0:15	講義4	原子力災害医療の最新動向（指針・ガイドライン等のupdate情報）		白翁会ホール
10:15~10:25	0:10	—	休憩・移動		
10:25~11:25	1:00	実習2	要素実習（放射線測定器の取り扱い+傷病者の汚染検査）		トレーニングルーム1~3
11:25~11:35	0:10	—	移動		
11:35~12:15	0:40	実習1	要素実習（除染）		ウェットラボ
12:15~13:00	0:45	—	昼食		白翁会ホール
13:00~14:20	1:20	演習	机上演習		白翁会ホール
14:20~14:30	0:10	—	休憩・移動		白翁会ホール
14:30~14:55	0:25	実習3	被ばく・汚染傷病者対応	養生 （受講生全員で部屋と設備を養生する）	シミュレーションルーム1
14:55~15:10	0:15			個人汚染装着脱 （受講生全員で着る）	シミュレーションルーム1
15:10~15:15	0:05	—	休憩		
15:15~16:00	0:45	実習3	被ばく・汚染傷病者対応	症例1	シミュレーションルーム2
16:00~16:10	0:10	—	休憩		
16:10~16:55	0:45	実習3	被ばく・汚染傷病者対応	症例2	シミュレーションルーム1
16:55~17:10	0:15			個人汚染装着脱 （受講生全員で脱ぐ）	シミュレーションルーム1
17:10~17:25	0:15			養生 （受講生全員で養生を撤去する）	シミュレーションルーム1
17:25~17:35	0:10	—	休憩		
17:35~17:55	0:20	—	ポストテスト・解説 研修全体における質疑応答		白翁会ホール
17:55~18:05	0:10	—	閉講式		白翁会ホール

被ばく医療研修管理システム 入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

第0.3版

0.目次

1.ログインする

2.各種情報を閲覧する

3.研修に申し込みをする

4.研修申し込み履歴を閲覧する

5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

1. ログインする

研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

お知らせ

システムメンテナンスのお知らせ
被ばく医療研修管理システム（RETMS）はメンテナンス作業のため、各種入力を休止させていただいております。ただし、閲覧のみはご利用可能です。ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

研修コース紹介

- + 基礎
- + 専門
- + 高度専門

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間 ／申し込み期間	開催地	実施機関
説明会用開催予定研修	2021/01/30～ 2021/01/31		量子科学技術研究開発機構
	2021/01/05～ 2021/01/29		

各種情報検索
開催済み研修

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

受講者ログイン

アカウント名 *

パスワード *

新規ID申し込み パスワードをお忘れの方 アカウント名をお忘れの方

ログイン

初めてのの方は、新規ID申し込みから
新規個人情報登録を行います。

1.ログインする（つづき）

新規登録にあたっては、『原子力災害医療に関する研修受講履歴』欄への入力を忘れないように留意してください。（例：令和〇年度第〇回〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日）

新規個人情報登録

アカウント名 * ryouken ✓

パスワード * ✓

パスワード(確認) * ✓

パスワードは、8~16文字で半角英数字記号で入力して下さい。
英字の大文字・小文字と数値と記号が必ず入るよう入力して下さい。

氏名 * 姓 豊研 ✓ 名 太郎 ✓

フリガナ * セイ リョウケン ✓ メイ タロウ ✓

性別 * 男性 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

性別 * 男性 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

所属機関の住所

所属機関の電話番号

職種 * 診療放射線技師 ✓

原子力災害医療に関する研修受講履歴 令和3年度第1回原子力災害医療基礎研修（編研機構）

備考欄(資格等)

新規登録にあたっては、「原子力災害医療に関する研修受講履歴」への入力を忘れないようにしてください。

（例）令和〇年度第〇回原子力災害医療〇〇研修
（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日

2. 各種情報を閲覧する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を閲覧することができます。

受講者は、被ばく医療研修ポータルサイト画面により各種お知らせ、研修コース概要を知ることができます。

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
原子力防災に係る基礎知識、測定器の取扱いの知識の習得研修	原子力防災に関わる関係機関の職員	2回/年 50名/回	関係道府県等 (委託された機関を含む)
被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修	被ばく医療に携わる医療従事者、医療関係者	5回/年 20名/回	高度被ばく医療支援センター

研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。

受講者は、選択した研修について、受講申し込み登録をすることができます。

研修名	研修実施期間 /申し込み期間	開催地	実施機関
test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修 (量研機構千葉開催)	2020/12/01~ 2020/12/05 申し込み完了	千葉県千葉市	量子科学技術研究開発機構

3. 研修に申し込みをする

研修開催予定一覧で申込みする研修を選択すると、研修別詳細へ遷移します。
研修内容を確認し、申し込みボタンを押下します。

研修別詳細

年度	2020
研修名	テスト用研修
概要・目的	高度被ばく医療支援センターでのバイオアッセイによる線量評価を実践できる人材の育成
対象者	高度被ばく医療支援センターの職員、原子力事業所の職員等
募集人員	
研修日程	2021/01/01 ~ 2021/01/10
実施機関	量子科学技術研究開発機構
研修カリキュラム	
+	
インセンティブ	
+	
募集要項	
申し込み期間	2020/11/25 ~ 2020/12/06

申し込み 戻る

申込内容を入力し、内容確認のうえ確認ボタンを押下します。
確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下します。

受講申し込み

研修名 テスト用研修

氏名 研修生一 花子

フリガナ ケンシュウセイイチ ハナコ

性別 女性

年齢 40歳

所属機関名 (受講者)* 量子科学技術研究開発機構

所属部署名 (受講者)

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp

受講者本人連絡先の携帯電話番号

所属機関名 (所属長)* 量子科学技術研究開発機構

所属部署名 (所属長)

所属長役職

所属長氏名 姓 名

現在の職務内容および受講理由

確認 閉じる

受講者は、申込内容を入力し受講
申し込み登録をします。

確認ボタン押下後、忘れずに保存
ボタンを押下してください。

3.研修に申し込みをする（つづき）

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。

差出人: retms_dev@qst.go.jp
 宛先:
 件名: (RETMS)test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修 受講申し込み受付通知
 日付: 2021年4月28日 11:58:26

様

受講申し込みを受付しました。
 研修名: test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修
 受付日: 2021/04/28 11:58
 受講者名:

研修に関するお問い合わせ先
 研修実施機関名: 量子科学技術研究開発機構
 研修担当者所属部署名: 被ばく医療研修課
 研修担当者氏名:
 TEL: 043-379-7808
 E-mail:

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信して
 います。
 このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上げま
 す。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
 （基幹高度被ばく医療支援センター）
 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
 量子医学・医療部門
 高度被ばく医療センター
 被ばく医療部 被ばく医療研修課
 Tel: 043-379-7808
 Fax: 043-206-4095
 E-Mail: retms-support@qst.go.jp

4. 研修申し込み履歴を閲覧する

研修申し込み履歴は、マイページより確認することができます。

被ばく医療研修ポータルサイト

研修生 - 花子 様

マイページ
個人設定 パスワード変更 ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日程	実施機関	状況	申し込み詳細	修了証書（写し）
テスト用研修	2021/01/01～ 2021/01/10	量子科学技術研究開発機構	受講修了		
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23～ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	申し込み中		
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23～ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		

5. 修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

修了証書（写し）は、マイページよりダウンロード、印刷することができます。

なお、研修修了後に認定委員会による認定手続が必要なため、研修修了後一週間程度を要します。

ret 被ばく医療研修ポータルサイト

マイページ 個人設定 パスワード変更 ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日程	実施機関	状況	申し込み詳細	修了証書（写し）
テスト令和2年度原子力災害医療中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材〇〇終わり最後	2021/06/18~ 2021/06/18	量子科学技術研究開発機構	申し込み中	☰	
テスト令和2年度原子力災害医療中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材〇〇終わり最後	2021/06/18~ 2021/06/18	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16	量子科学技術研究開発機構	受講修了	☰	📄
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		
テスト講師養成研修	2021/06/16~ 2021/06/16	量子科学技術研究開発機構			

クリックしてファイルを開いてください

ret 被ばく医療研修ポータルサイト

マイページ 個人設定 パスワード変更 ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日	申し込み詳細	修了証書（写し）
テスト令和2年度原子力災害医療中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材研修中核人材〇〇終わり最後	2021/06/18 2021/06/18	☰	
テスト講師養成研修	2021/06/16 2021/06/16	☰	📄
テスト講師養成研修	2021/06/16 2021/06/16		
テスト講師養成研修	2021/06/16 2021/06/16		

第 456789123123

修了証書（写し）

量研太郎 殿

あなたは下記の研修を修了しましたのでこれを証します

研 修 名 test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）

開 催 日 令和3年6月1日—6月1日

開 催 機 関 量子科学技術研究開発機構

開 催 場 所 千葉県千葉市

令和3年6月1日

被ばく医療研修認定委員会

（被ばく医療研修認定委員会は原子力規制庁「原子力災害等医療実況性確保専攻」により運営されています）